

昭和殉難者法務死追悼・年次法要ご案内

日時：平成20年4月29日午前11時30分

場所：高野山 奥の院 昭和殉難者法務死追悼碑前

ご挨拶



顧みますと過ぐる大戦が終結すると共に、連合側により戦争犯罪人の裁判が行われましたが、その多くは職務上の責任や受命行為の責任を犯罪行為として問われたもので、むしろ日本人への怨恨、復讐の人柱として処断される方も続出したという理不尽なものであります。

戦犯という過酷な運命を甘受し、従容として刑場に赴いた将兵は、祖国日本の再建と恒久平和を念じて潔く散華されたとはいえ、そのご無念の程は察するに余りあるものであります。

その名誉を挽回しご無念を晴らすために、平成六年五月十四日前橋予備士官学校出身の有志の働きかけにより聖地高野山奥の院英霊殿横に建立されたのがこの追悼碑であり、爾来毎年追悼法要が執り行われて参りました。本年も変わらず、法要を執り行いたいと思いますので、各位にはご多忙とは存じますが、多数ご参詣の程ご案内申し上げます。

平成二十年三月

御導師

高野山真言宗総本山金剛峯寺元座主

高野山本覚院住職

大僧正 稲葉 義猛 猊下

昭和殉難者法務死追悼碑を守る会

会長 築野 富美

近畿偕行会 野上 五夫

献花・お灯明料 恐縮ながら 3,000 円を受付へご寄進くださるようお願いいたします。

道 順 (JR 大阪駅より高野山追悼法要会場まで)

- | | |
|--|--|
| 1) JR 大阪駅より地下鉄御堂筋線でなんば駅下車
徒歩5分で南海電鉄なんば駅3階の改札口 | 運賃
なんば→高野山 1,230 円 |
| 2) 南海電鉄なんば駅高野線
なんば 橋本(乗換)極楽橋(ケーブル) 高野山
8:30 特急こうや1号 → 9:49/9:55 → 10:00
9:00 特急こうや3号 → 10:21/10:27 → 10:32
9:02 急行 → 9:52/9:54 → 10:32/10:37 → 10:42 | 3) 高野山駅から「奥の院前」まで
バス又はタクシーで20分
4) 徒歩5分で奥の院 追悼碑式場へ
5) 開式は11時30分です。 |

ご注意：当日は祝日で電車の混雑が予想されます。早めの電車のご利用をお勧めします。なお、特急券は1ヶ月前から購入できます。

愛する人へ
遺したいものがある

あした

明日への遺言

ゆいごん

『博士の愛した数式』雨あがる』
小泉堯史 監督作品
藤田まこと
ロバート・レッサー
フレッド・マックイーン
リチャード・ニール
富司純子

日米の心を動かした実話——「法戦」を戦い抜いた岡田資中將の誇り高き生涯

西村雅彦 蒼井優 田中好子 ナレーター:竹野内豊

原作:大岡昇平「ながい旅」(角川文庫刊) 脚本:小泉堯史、ロジャー・パルバース

音楽:加古隆(サウンドトラック:エイベックス・クラシックス) 主題歌:「ねがい」森山良子(ドリーミュージック) プロデュース:原 正人

撮影:上田正治、北澤弘之/照明:山川英明/録音:紅谷愷一/美術:酒井賢/編集:阿賀英登/衣裳デザイン:黒澤和子/装飾:相田敏春/キャスティング:杉野剛/助監督:酒井直人/プロデューサー:永井正夫
製作:『明日への遺言』製作委員会(アスミック・エース エンタテインメント、住友商事、産経新聞社、WOWOW、テレビ東京、ティー ワイ リミテッド、シネマ・インヴェストメント、C.B.C、エース・プロダクション)

制作プロダクション:エース・プロダクション、シネマ・インヴェストメント 特別協賛:©アイロム製薬 支援:文部科学省 配給:アスミック・エース 文部科学省特別選定(青年向き、成人向き)、文部科学省選定(少年向き、家庭向き)

第二次世界大戦後

無差別爆撃を実行した米軍搭乗員処刑の罪に問われ
戦犯裁判にかけられた東海軍司令官・岡田資中将。

法廷闘争を「法戦」と名づけ立ち向かう夫を

傍聴席から見守る妻・温子とその家族。

部下を守り全責任を負う岡田資中将の潔い姿は

次第に、敵国の検察官や裁判官をはじめ

法廷内にいるすべての人を魅了し心動かしていく。

そして、判決が下る――

岡田資中将が命を懸けてまでも伝えたかったこと

守り抜いたものとは何だったのか――

夫は戦犯として
処刑の席についておりませんが
わたくしは今もなお
岡田資の妻であることを
誇りに思っております

誇りや品格を見失った現代にこそ観て欲しい 心揺さぶる「愛」と「絆」――感動の実話

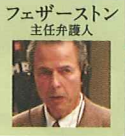
ラップ大佐
裁判委員長



バーネット
主任検察官



元東海軍被告十九名
被告人席



文学界の巨匠・大岡昇平の名著を、「雨あがる」「博士の愛した数式」で世界中に優しさと感動を届けた小泉堯史監督が構想約15年、満を持して映画化。監督の熱い想いの下、藤田まこと、富司純子、西村雅彦、蒼井優、田中好子ら豪華な日本人の俳優陣、綿密なるオーディションから選ばれたアメリカ人俳優勢、ナレーションに竹野内豊、主題歌に森山良子といった日米を代表する一級のスタッフ、キャストたちが集結。経済不況、企業の汚職や隠蔽工作、政治不安などリーダー不在を示すニュースが連日のように報道される昨今、岡田資の誇り高く清しい佇まいと生き方は「今」に何を問うているのか。「本物の映画」から溢れるメッセージを、次の世代に伝えていきたい――時代に一石を投じる、潔く人間味溢れる映画の誕生である。



藤田まこと ロバート・レクサー フレッド・マックイン リチャード・ニール 富司純子 西村雅彦 蒼井優 田中好子 ナレーター・竹野内豊

原作:大岡昇平「ながい旅」(角川文庫刊) 脚本:小泉堯史、ロジャー・ソレンバース 音楽:加古 隆(サウンドトラック:エイベックス・クラシックス)

主題歌:「ながい」森山良子(ドリーミュージック) プロデュース:原 正人 2008年日本/1時間50分/ワスタサイズ/ドルビー-SRD

製作:「明日への遺言」製作委員会(アスミック・エース エンタテインメント、住友商事、産経新聞社、WOWOW、テレビ東京、ティー・ワイ・エム、シネマ・インヴェストメント、CBC、エース・プロダクション)

制作プロダクション:エース・プロダクション、シネマ・インヴェストメント 特別協賛:アイロム製菓 丸善製菓 支店:あ文化庁 配給:アスミック・エース

文部科学省特別選定(青年向き、成人向き)、文部科学省選定(少年向き、家庭向き) ©2007「明日への遺言」製作委員会

あした 小泉堯史 監督作品
明日への遺言
あした 小泉堯史 監督作品

www.ashitahenoyuigon.jp

日時 : 平成20年4月29日(昭和の日)
場所 : 高野山会館
上映 : 午後2時
* 無料

主催 : 昭和殉難者法務死追悼碑を守る会事務局